

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第287号	氏名	石崎 秀隆
学位審査委員	主査	原 宜興	
	副査	池田 通	
	副査	戸田 一雄	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 歯髄において天然素材キトサンポリマーの応用は、初期急性反応を生じ、膿瘍形成が見られる。本研究は、創傷治癒促進効果のあるキトサンの初期炎症反応を減弱させるため、口腔粘膜細胞をモデルとしてタンニン酸の前処理によって、キトサン刺激による IL-8 産生の抑制の可能性を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 キトサン刺激による培養上皮細胞(HSC-2)内 IL-8 産生はフローサイトメーターによって測定した。IL-8 mRNA の発現は real-time PCR によって解析した。IL-8 産生機構への MAPKs の関与は、特異的阻害剤および MAPK 抗体アレイを使って詳細に検討を加えたので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 HSC-2細胞をキトサンポリマーで刺激することで効率的に IL-8 の産生亢進と、IL-8 mRNA 発現の増強が確認された。タンニン酸の前処理で効果的に IL-8 産生が抑制されること、同時に MAPK の関与が証明された。今後、タンニン酸とキトサンの併用療法といった臨床病理学的研究への進展が大いに期待できる。</p>			
<p>以上のように本論文は口腔粘膜炎症への細胞生物学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(歯学)の学位に値するものと判断した。</p>			